

月刊少年マガジンで、Tales & Co.が 企画から関わった新連載2本がスタート

俳句×青春『青麦と時鳥』、下剋"城"バトルファンタジー『蒼天の巨城国』



講談社「月刊少年マガジン（以下、月マガ）」で、新連載2作品がスタートします。俳句甲子園を舞台に高校生たちの青春を描く『青麦と時鳥』（原作：久生夕貴、漫画：和田あつむ）は月マガ7月号（6月5日発売）から連載開始。下剋"城"バトルファンタジー『蒼天の巨城国』（原作：三川みり、漫画：小葉かんば）は月マガ9月号（8月6日発売）からスタートします。いずれも、note株式会社の子会社であるTales & Co.株式会社にクリエイターから寄せられた企画や作品の中から、月マガ編集部採用された作品です。

新連載『青麦と時鳥』



<あらすじ>

今時の高校生、本郷麦（ほんごう むぎ）は、勉強もスポーツもこなすクラスの人気者。実は小説を書こうとして挫折した過去を抱えている。一方、同じクラスの星越飛鳥（ほしごえ あすか）は無口でミステリアスだが、大の俳句好きだ。麦が飛鳥の句を目にしたとき、一度は諦めた言葉の世界がまた輝き始める。俳句が紡ぐ青春ガールミーツボーイ！

- ・原作：久生夕貴
（『拝啓、桜守の君へ。』『花咲く神さまの花嫁』）
- ・漫画：和田あつむ
（『新宿の座敷童』『終末のフォークロア』）
- ・掲載誌：月刊少年マガジン
- ・連載開始：7月号（6月5日発売）

制作陣が語る、新連載の見どころ対談（久生夕貴 × 和田あつむ × 担当編集、聞き手：萩原猛）

<https://talesandco.com/n/n7e8d881b9bdb>

※対談の一部は、月刊少年マガジン7月号の誌面にも掲載予定です。

小説版の第一話も公開中です。

<https://talesandco.com/n/ne26713233d61>

新連載『蒼天の巨城国』



＜あらすじ＞

昔、城自体が国を成す、巨大な城があった。天守閣には武士、地上には人、地下には妖、蟲が住む。蟲（むし）の世界で生きる兜丸（かぶとまる）は、武士に妹を連れ去られてしまう。妹を連れ帰り、蟲の民に光を与えるため、兜丸は妖の不知火（しらぬい）と共に地上へ、天守閣へと、下剋上の階段を突き進んでいく！

- ・原作：三川みり（『龍ノ国幻想』シリーズ、『シュガーアップル・フェアリーテイル』シリーズ）
- ・漫画：小葉かんば（『祓屋天霧の後継者』『この2人、凶暴につき』）
- ・掲載誌：月刊少年マガジン
- ・連載開始：9月号（8月6日発売）

※制作陣が語る、新連載の見どころ対談（三川みり × 小葉かんば × 担当編集、聞き手：萩原猛）もTales & Co.株式会社のnote（<https://talesandco.com/>）で近日公開予定です。

連載が生まれた経緯

『青麦と時鳥』『蒼天の巨城国』は、月刊少年マガジン編集部からTales & Co.へのお声がけから始まりました。Tales & Co.はクリエイターから寄せられた企画や作品とメディアをつなぐ事業を展開しています。今回もその流れから生まれた企画で、Tales & Co. がクリエイターからお預かりした漫画原作の企画をご紹介します。両者で協力して企画・原作の制作を進めてきました。漫画制作は月マガ編集部が担当しています。

原作者と漫画家がチームを組んで作品をつくる分業制からは『金田一少年の事件簿』や『ブルーロック』などの大ヒット作が生まれています。近年はこの分業制がさらに広がりを見せており、小説家や脚本家など異なるジャンルのクリエイターが漫画の原作を手がけるケースもふえています。Tales & Co.は、作品ごとに最適な分業体制を設計・組成する編集者チームとして、出版社と連携しながらクリエイターの物語を読者に届ける役割を担っています。

Tales & Co.へのクリエイター登録や作品のお持ち込みは、公式サイトで受け付けています。

<https://talesandco.com/>

Tales & Co.株式会社 代表取締役社長 萩原猛コメント

Tales & Co.は、クリエイターのみならずからお預かりした物語を最大化する、ということをミッションとしています。今回、月刊少年マガジン編集部さんとともに、漫画という形で2つの作品をお届けできること、とても嬉しく思っています。

『青麦と時鳥』は、俳句という日本古来の文化を軸に、愛媛の風土の中で育まれる青春を描いた作品です。俳句と聞いて少し身構えてしまった方こそ、ぜひ読んでみてください。この作品の魅力は、俳句の知識ではなく、十七文字の言葉を探す登場人物たちの「感じようとする姿」にあります。読み終わったあと、きっと窓の外の景色が少し違って見えるはずです。

『蒼天の巨城国』は、最下層で空を知らずに育ってきた少年たちが、圧政を強いる支配層に立ち向かうバトルファンタジーです。ひとつの国が巨大な城の中にまるまる入っているというスケールの大きい世界設定と、戦いのひとつひとつに積み重なっていく感情の重さが、この作品の見どころだと思います。壮大な戦いの幕開けを、ぜひ第1話から体感してください。

ジャンルも舞台もまったく異なる2作品ですが、どちらも作家が持つ物語の力を信じ、月刊少年マガジン編集部さんと一緒に磨き上げてきた作品です。ぜひ、楽しみながら読んでいただければ幸いです。

月刊少年マガジン編集長 三村泰之コメント

『青麦と時鳥』によせて

「少年は、出会いを待っている」が月マガのコンセプトです。毎日学校に通い、社会性を学ぶべく頑張りがながらも、ワクワクする、自分の人生を一変させるような、出来事や人との出会いを待っている。そんな少年たちに作品を届けたいと思っています。本作は、まさにそんな「出会い」から始まる物語。俳句という一見地味な題材との出会いは、人生を一変させる人との出会いであり、人生が色づく瞬間。そんな1話目です。月マガ王道、青春漫画のきらめきを、ご堪能ください。

『蒼天の巨城国』によせて

少年漫画とは何か。「大人への反逆」「大人になることへの抵抗」ではないかと思っています。社会性・常識を持ち、空気を読むことを覚え、人は大人になっていきます。マグマのような怒り、反逆心などは現実社会ではよしとされていません。だから少年漫画がある。この作品を紡ぐのは、プリミティブな「怒り」「反逆」、そして「渴望」です。世界のスケール感、それに挑む少年たちの冒険と戦い。私自身この先の展開にとってもワクワクしています。

Tales & Co.株式会社について

物語とクリエイターの可能性をさらに広げるべく、2024年5月にnote株式会社の子会社として設立。クリエイターの企画や作品のエージェント、コンテンツの自社制作、外部企業からの企画受託を通じて、出版社・映像会社・配信プラットフォーム・ゲーム制作会社等と連携しながら、物語を多様なかたちで届ける事業を展開しています。登録クリエイターは1,000名を超え、物語投稿サイト TALES（テイルズ）をnote株式会社と共同で運営しています。

所在地：〒102-0083 東京都千代田区麹町6-6-2

設立：2024年5月24日 代表取締役社長：萩原猛

URL：<https://talesandco.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

note株式会社 IRお問い合わせ窓口：<https://ir.note.jp/inquiry>